

トピックス

「原子力施設における火災防護に関する研修」に 当社も参加しました

9月28日に、女川町にある宮城県原子力防災対策センター（オフサイトセンター）で実施された「原子力施設における火災防護に関する研修」（主催：独立行政法人原子力安全基盤機構）に当社も参加しました。

本研修は、平成19年7月の新潟県中越沖地震のときに発生した東京電力株式会社の柏崎刈羽原子力発電所の変圧器火災をきっかけとして、原子力施設における火災防護に関する知識の習熟を目的に、平成20年度から開催されています。

今回は、女川原子力保安検査官事務所や地元消防機関、宮城県、当社等から46名が参加し、火災発生防止策や安全で的確な消防活動に必要な知識を深めるとともに、火災発生時の情報伝達等についての意見交換を行いました。



▲火災発生防止策や安全で的確な消防活動に必要な知識を深めました

トピックス

「2号機第11回定検キックオフ大会」を開催しました

女川原子力発電所2号機の第11回定期検査におけるゼロ災達成に向け、定期検査に携わる関係者の安全意識高揚とコミュニケーションの一層の円滑化を図ることを目的に、10月21日に「女川原子力発電所2号機第11回定検キックオフ大会」を開催しました。

大会では、当社の海輪社長が安全確保を最優先にした着実な定検の実施に向けた訓話を行うとともに、代表者による決意表明や参加者全員による安全スローガン唱和を行い、発電所所員と協力企業社員あわせて約900名が無事故・無災害を誓いました。



▲「安全確保を最優先に着実に定期検査を遂行しよう」との海輪社長の訓話に参加者はゼロ災達成への決意を新たにしました

【発電所の運転状況（10月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	運転中	順調に運転しています
2号機	運転中	順調に運転しています
3号機	調整運転中	10月29日に発電を再開しました

お知らせ

「第9回東北電力図画コンクール」にご応募いただいた 全作品を女川原子力PRセンターで展示しています

当発電所主催の第9回東北電力図画コンクール「想像の海の生きものたち」の最終審査が行われ、150点の一次審査通過作品の中から、一般投票と審査委員の審査により、最優秀賞をはじめとする各賞が決まりました。

最優秀賞には、石巻市の加藤皓^{こうき}さんの「シールド スクィード（護守王烏賊）」が、また、優秀賞には、同市の伊達瑞恵さんの「海と宇宙のハーモニー」など7作品が選ばれました。

11月13日より12月24日まで、女川原子力PRセンターにおいて、入賞作品をはじめ第9回東北電力図画コンクールにご応募いただいた全作品（4,770作品）を展示します。ぜひこの機会に、子どもたちの個性あふれる作品をご覧ください。



▲最優秀賞に選ばれた石巻市の加藤皓さんの作品

入賞された皆さん

★最優秀賞 加藤 皓さん（石巻市）

★優秀賞（7名）

伊達 瑞恵さん（石巻市） 大友みのりさん（東松島市）
小泉 理桜さん（石巻市） 木村 有汰さん（石巻市）
桜井 萌子さん（石巻市） 佐藤 可奈さん（東松島市）
小林 麗朱さん（石巻市）

★審査委員特別賞（9名）

審査委員長賞 阿部 岬さん（石巻市）
審査委員特別賞 須藤 綾音さん（石巻市）
審査委員特別賞 宮腰 優也さん（石巻市）
審査委員特別賞 高橋 遼大さん（石巻市）
三陸河北新報社賞 山田 果穂さん（石巻市）
石巻日日新聞社賞 大友 健さん（石巻市）
石ノ森萬画館賞 佐々木千夏さん（石巻市）
女川原子力発電所所長賞 小泉 侑也さん（石巻市）
女川原子力PRセンター所長賞 柳沼 宏典さん（女川町）

★奨励賞（20名）

阿部 涼音さん（石巻市） 柏 玲緒奈さん（東松島市）
高橋 瞳瑠さん（仙台市） 井上 諒哉さん（石巻市）
阿部 想楽さん（石巻市） 鈴木 海碧さん（東松島市）
石垣 綾香さん（東松島市） 齋藤友鈴奈さん（石巻市）
松川ひかるさん（石巻市） 福田 昌明さん（石巻市）
佐々木 脩さん（石巻市） 木村 優花さん（東松島市）
山本 成葉さん（石巻市） 阿部 翔太さん（石巻市）
佐藤 歩夢さん（仙台市） 今野 花音さん（石巻市）
小山 愛和さん（石巻市） 福野 星輝さん（石巻市）
目黒 颯人さん（石巻市） 阿部 真依さん（石巻市）

女川原子力 PR センターにおいて「収穫祭2010」を開催しました

10月23日、24日の2日間、女川原子力 PR センターにおいて「収穫祭2010」を開催しました。

同センター敷地に広がる「スイートガーデン」で育てたりんご・大根・さつまいもの収穫体験を通して、多くの子どもたちに収穫の喜びを感じてもらいました。

イベントでは、収穫体験のほか、アップルパイや大学いもなど秋の味覚の試食コーナーや自分だけのオリジナルのサイダーを作る「サイエンス屋台」、女川町のご当地ヒーロー「リアスの戦士イーガー」のヒーローショーなども開催し、多くのご家族にお楽しみいただきました。



▲りんご、大根、さつまいもの収穫体験をはじめさまざまなイベントをお楽しみいただきました



▲女川町のご当地ヒーロー「リアスの戦士イーガー」のヒーローショー

女川原子力 PR センターにおいて消防訓練を実施しました

10月18日、女川原子力 PR センターにおいて平成22年度消防訓練を実施しました。

火災発生時に見学者が安全に避難できるように、館内放送訓練や避難経路の確認、脱出袋を使った避難訓練を行いました。また、けが人が発生した場合に備えて担架の使用法を確認するとともに、消防署への通報訓練や消火器による初期消火訓練なども行いました。

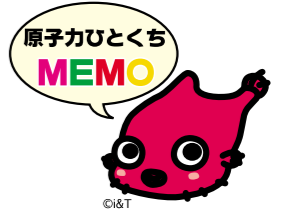


▲消火器を使った初期消火訓練。参加者は真剣に訓練に取り組みました

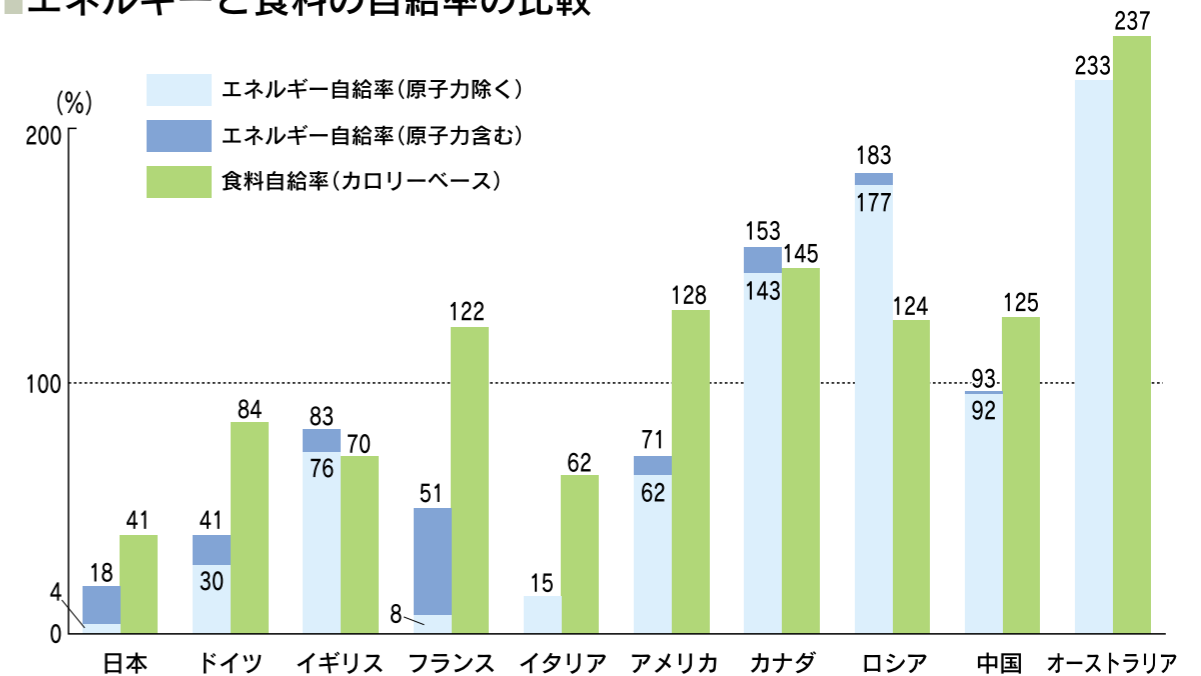
* 食料自給率とエネルギー自給率について *

日本の食料自給率は、カロリーベースで、1965年の73%から年々下がり続け、約10年前から40%前後で推移しており、先進国の中では最も低い水準になっています。エネルギー自給率はさらに低く、日本はわずか4%しかありません。

原子力発電は、燃料となるウランを輸入しているため純粋な国産エネルギーとはいえませんが、一度燃料を原子炉に入れると1年以上も取り替えないで発電できることや、発電後の燃料は再利用できることから準国産エネルギーと考えることができます。この考えによれば、日本のエネルギー自給率は18%（2007年実績）となります。



■ エネルギーと食料の自給率の比較



※各国のエネルギー自給率は2007年実績

※ロシア、中国の食料自給率は重量ベースで算出。日本の食料自給率は2008年度概算値。他の国は2003年試算値。

(出典) Energy Balances of OECD Countries, Energy Balances of NON-OECD Countries, FAOSTATS ほか